



The 11th Annual Meeting of the American Philosophy Forum of Japan

EMERSONIAN PERFECTIONISM AND THE TRAGIC SENSE

November 30, 2024 SAT 14:20 - 17:30

会場：京都大学国際科学イノベーション棟シンポジウムホール
(Symposium Hall, International Science Innovation Building, Kyoto University)

Keynote (I)

Speaker: René V. Arcilla (New York University)
Title: "Dying to Be Born: The Education of Emersonian Perfectionism"
Chair: Mitsutoshi Takayanagi and Naoko Saito

Keynote (II)

Speaker: Paul Standish (University College London Institute of Education)
Title: "Learning to Die"
Chair: Naoko Saito and Mitsutoshi Takayanagi

※ 本企画はJSPS科研費 JP22K02204 (課題名: 「世界という書物」の読み手としての教師: 19世紀米国知識人の教育思想) の助成を受けたものです。

第一日目：NOVEMBER 30, 2024 14:20 ~ 17:30

会場：国際科学イノベーション棟 シンポジウムホール
(Symposium Hall, International Science Innovation Building)

14:20 ~ 17:30	〈開催校特別企画〉 “Emersonian perfectionism and the tragic sense”
14:20 ~ 14:30	Introduction Naoko Saito (Kyoto University) Mitsutoshi Takayanagi (Shinshu University)
14:30 ~ 15:45	Keynote (I) René V. Arcilla (New York University) “Dying to Be Born: The Education of Emersonian Perfectionism”
15:15 ~ 15:45	質疑応答 Discussion Chair: Mitsutoshi Takayanagi and Naoko Saito
15:45 ~ 16:15	休憩 Break
16:15 ~ 17:30	Keynote (II) Paul Standish (University College London Institute of Education) “Learning to Die”
17:00 ~ 17:30	質疑応答 Discussion Chair: Naoko Saito and Mitsutoshi Takayanagi
18:30 ~ 20:30	懇親会 Dinner

第二日目：DECEMBER 1, 2024 9:30 ~ 17:10

会場：教育学部第一・第二講義室

(Lecture Room 1 and Lecture Room 2, Faculty of Education)

9:30 ~ 11:30	一般セッション（Ⅰ）（会場：教育学部第一講義室） 司会者：TBA	一般セッション（Ⅱ）（会場：教育学部第二講義室） 司会者：TBA
9:30 ~ 10:10	一般発表(1) 井川雄一郎（京都大学） 「スタンリー・カベルの「acknowledge」概念—現代邦画の分析を通して—」	一般発表(4) 大原諒（中央大学） 「世紀転換期の汎心論の諸相—パウルゼン、スタウト、ストロングを中心に—」
10:10 ~ 10:50	一般発表(2) 木本蒼（京都大学） 「カヴェルにおける『哲学探究』の受容について—ウィトゲンシュタインは「来るべき日常」を提唱したか？—」	一般発表(5) 安水光希（東京大学） 「論理法則はいかにして「実在」と関わるか—『思弁哲学雑誌』におけるC・S・パースとW・T・ハリスの論争」
10:50 ~ 11:30	一般発表(3) 洪克樹（京都大学） 「オルタナティブなアントレプレナーシップ教育の哲学と実践の可能性」	一般発表(6) 新井潤（立正大学） 「徹底した経験論におけるモザイク哲学の行方—経験の推移における形式に着目して—」
11:30 ~ 12:30	昼休憩 Lunch Break	
12:30 ~ 13:30	総会 Business meeting for the American Philosophy Forum（会場：教育学部第一講義室）	
13:30 ~ 14:50	一般セッション（Ⅲ）（会場：教育学部第一講義室） 司会者：TBA	一般セッション（Ⅳ）（会場：教育学部第二講義室） 司会者：TBA
13:30 ~ 14:10	一般発表(7) 大森道也（京都大学） 「マーサ・ヌスバウムのリベラルなアリストテレス主義—徳倫理学の復権という潮流のなかで—」	一般発表(9) 林研（岩手医科大学） 「プラグマティズムの真理論と宗教の問題」
14:10 ~ 14:50	一般発表(8) 倉形一樹（立正大学） 「R.ローティの「社会的希望」と「ロマン主義的希望」の概念をめぐって」	一般発表(10) 若林寧音（京都大学） 「ジョン・デューイの教育者論再考—AFTでの言説活動に着目して」
15:00 ~ 17:00	【自主パネル企画（Ⅰ）】（会場：教育学部第一講義室） 「認識的探究の共同体における客観性概念の再建」 司会者：TBA 提題者：加藤隆文（大阪成蹊大学）、朱喜哲（大阪大学）、吉川千晴（京都大学）	【自主パネル企画（Ⅱ）】（会場：教育学部第二講義室） 「矛盾を吸収するエマソンの自己観—エッセイ『円』における円の〈中心〉に着目して—」 司会者：TBA 提題者：廣瀬沙知（京都大学）、石橋真央（京都大学）、茶谷悠太（京都大学/ルプレヒト・カール大学）
17:00 ~ 17:10	閉会の辞 齋藤直子（京都大学）（会場：教育学部第一講義室）	